

参加
無料
(要申込)

ハイブリッド型交流会

リアル (会場)



オンライン (Zoom)

プロボノについてみんなで考える会

プロボノ交流会 2024 in 山口

6/15 (土) 13:00~ パルトピアやまぐち(大ホール)
12:30開場 〒753-0064 山口県山口市神田町1-80

プロボノとは

ラテン語の Pro Bono Publico (公共善のために)が語源で、仕事上身に付けた専門的な知識や技術を活かしたボランティア活動を意味します。

開催趣旨

山口県では地域課題の解決に取り組む県民活動団体を支援するため、プロボノを活用した支援事業を実施しています。このたび、プロボノの情報交換や参加者同士の交流を図るイベントを開催いたします。

参加対象者

プロボノワーカーや県民活動団体の方はもちろん、プロボノ経験のない方も大歓迎です!専門的な知識や技術を地域のために活かしたい方、社会貢献活動にご興味のある企業の方なども、ぜひご参加ください!!

プログラム

13:00~13:10 開会挨拶、山口県プロボノ事業の紹介

第1部 講演

「プロボノの現状と地域づくりの可能性」

13:10~14:00

講師

認定NPO法人サービスグラント

代表理事

嵯峨 生馬 氏



第2部 パネルディスカッション

14:00~15:40

企業のプロボノ倶楽部や、プロボノ経験のある企業経営者の方々をパネラーとして、プロボノの魅力や企業として取り組むメリット、これからのプロボノ活動など、様々な意見交換を行います。

(※パネリストの紹介は裏面に掲載しています。)

第3部 交流会

15:40~16:00

一般参加者も交えて、プロボノに関する自由な意見交換を行います。

講師・パネリスト紹介



講師

認定NPO法人サービスグラント
代表理事

嵯峨 生馬 氏

1974年生まれ。シンクタンク研究員を経て、2005年、仕事の経験・スキルを活かしたボランティア活動「プロボノ」により、NPOの基盤強化を支援するサービスグラントの活動を開始。以来、9,000人を超える社会人の登録を集め、1,800件以上のプロジェクトを実施。著者に『プロボノ』（勁草書房）。



パネリスト

NEC 経営企画・サステナビリティ推進部門
コーポレートコミュニケーション部
プロフェッショナル

池田 俊一 氏

NECに入社後は、主に公共分野の営業計画、事業計画を担当。2007年よりCSR推進を担当。現在は、NECグループのコーポレート・シチズンシップをリード。



パネリスト

農事組合法人豊穰
理事長

藤迫 弘恵 氏

山口県出身。農事組合法人豊穰では有機緑茶の栽培、製造、販売を独自のルートで行うほか、営農型太陽光発電事業に着手している。



パネリスト

岩国市地域おこし協力隊

木村 雄一 氏

山口県出身。2024年1月より、岩国市地域おこし協力隊「錦川清流線“盛鉄”担当」として着任。錦川清流線の利用促進に関する取組の支援業務を行っている。

お申し込み

右記の二次元コードまたは
URLよりお申し込みください。

<https://forms.gle/HgNfNL8geAbcfjBs8>



締切
6/12
(水)